



No. 540

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
編集発行人 田中幹夫

〒113-0034 東京都
文京区湯島2-4-4
平和と労働センター・全労連会館
電話 03(5842)6461
FAX 03(5842)6462
E-mail
chian@bz03.plala.or.jp
頒価 50円



いよいよ参議院選挙 改憲阻止 同盟要求実現の選挙に!

5月15日の国会請願には、18歳の青年をはじめ初参加の方々も多く、42都道府県から187人が参加し、17万余筆の国会請願署名を持って衆・参両院議員事務所を訪問し、「治安維持法犠牲者に国家賠償法の制定を求める請願」の紹介議員を要請しました。

集会には、立憲民主党を代表し山花郁夫衆院議員、共産党代表の仁比聡平参院議員などが激励に駆けつけました。

また、「生活凶画事件」犠牲者の菱谷良一さん(97歳)が北海道から駆けつけ、「偽りの自白を脅迫で作り上げられた」「零下30度超の厳冬の刑務所で凍死寸前」など、苛酷な体験を報告し、一日も早い謝罪と賠償の実現を訴えました。

いよいよ参議院選挙です。

安倍改憲勢力を3分の2以下に追い落とせるかどうかの最大の正念場です。32の1人区で「市民と野党の本気の共同」を前進させ、3年前(11選挙区で勝利)と同等以上の結果を出すために力をつくそうではありませんか。

その勝利こそ、同盟要求実現の確かな保障です。

6年に及ぶ安倍1強支配は、消費税10%、大軍拡、民意を無視する辺野古新基地建設など、暮らしをはじめさまざまな国民との矛盾を広げています。この声に耳を傾け、安倍政治を終わらせたかいたの先頭に立つてがんばりましょう。

主な記事

- 第46回目の国会請願行動 2
- 私も一言 / 9条俳句市民応援団代表 武内 暁 3
- 顕彰碑探訪 / 満蒙開拓団の悲劇伝える「乙女の碑」 5
- 抵抗の群像 / 学連事件犠牲者 原田 耕 6
- 同盟文芸 / 短歌・俳句・川柳 7

第46回目の国会請願 18歳から97歳まで187人参加

5月15日に行われた治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟の国会要請行動には全国から過去最高の187人が参加。18歳から97歳までの参加者は、この日までに集まった17万6281筆の署名を分担して携え、各会派の500人を超える衆参両院議員事務所を訪問し紹介議員を要請しました。

要請行動を前に衆議院第一議員会館大会議室で開かれた集会は、矢島恒夫副会長の司会ですすめられ、増本一彦会長があいさつし、立憲民主党代表の山花郁夫と近藤昭一両衆院議員、日本共産党代表の仁比聡平、山添拓の両参院議員が激励にかけつけました。

増本会長は、国会請願は同盟のもっとも重要な活動だと強調。この1年間に集めた請願署名を各都道府県の地元選出の衆参両院議員に届けて、昨年の紹介議員113人を上回る議員の賛同と紹介議員の承諾を得るために全力でがんばろうではありませんか、と呼びかけました。

いさつしました。東京の国賠同盟青年部長でもある山添議員は、全国で国賠同盟の活動に青年が光を当て、新鮮な目を向けているとして青年部を広げていきたいとのべました。

「共産主義を啓発した」などとして北海道で逮捕された犠牲者の菱谷良一さんがことしも元気に参加、「長野県2・4教員赤化事件」で逮捕された、故滝沢千尋さんの三女、三浦みさをさんと次女の田中なつみさんが初めて参加してあいさつしました。

参加できなくなった松本五郎さん(同じ犠牲者)の分も背負って参加したという菱谷さんは、20歳前の純真な少年だった私を含めて5人が逮捕されました。絵を描くことが好きな少年だった私は偽りの自信を書かされ、零下30度をこす独房では、家族に申し訳ないと思ったり、非国民といわれた日々。死にたいと思ったりしたこともあったと語りました。

菱谷さんは、私も目的遂行罪で逮捕された。(3ページにつづく)



5月、劇団前進座の代表作「佐倉義民伝」を観た。一揆といえは菱笠、竹槍の農民姿を思うがこの劇は一味違った。

佐倉領の農民が名主宗五郎と共に年貢の軽減を求め江戸にある堀田家に訴える。江戸家老への訴えが不首尾となり、將軍への直訴を試みる、打首覚悟で▼その前に家族と一目会おうと宗五郎は国元に忍び帰る。印旛沼の渡し守が法度破りの舟を出す場面、女房、子どもと別れる名シーンには観客の涙を誘った▼古典歌舞伎では珍しい農民が主役、3幕5場の通し上演は51年振りだった。描かれた庶民と支配者の関係は、今の安倍内閣の消費税増税などでの国民の怒りを連想させた▼宗五郎らの命がけの集団行動の闘いだ。いまは憲法で保障された国民の権利だ。我が同盟も先に17万余の署名を集め、治維法弾圧の不当性、謝罪と国家賠償を訴えた46回をかぞえる国会請願行動を行った。先人の闘いの財産は引き継がれていると痛感した。(澤)



秘一言

公民館だより恒例掲載から、この選句を拒否、まさに憲法21条思想信条の自由侵害、検閲行為を行った。

当初の一年にわたる

小さな一句が「権力」「国家」に 抗い、風穴を 武内 暁

たけうち あきら
場当事者運動であった。しかし、今の

当事者間話し合いから国賠裁判となり4年、18年12月20日、最高裁上告棄却「違法、作者への思想信条の人格的

「九条俳句市民応援団」代表



顧問・山花秀雄も4回逮捕され、非国民といわれた

要請行動後の集会では、各ブロックからの結果報告と初参加者の感想が話されました。

来賓あいさつ

立憲民主党代表あいさつ(要旨)

山花郁夫衆院議員、

党憲法調査会委員長、

私の祖父(同盟

顧問・山花秀雄)

も4回逮捕され、

この勝利判決を突き動かした原動力は一人ひとりの声・行動こそ！主権者主人公の私たちの自由闊達な社会教育でつくる街を！のスローガンのもと市民、研究者、弁護団、表現者、などが一体となり全国1100人の「九条俳句市民応援団」としての様々な現場当事者運動であった。

「梅雨空に九条守れの女性デモ」この五七五が今の息苦しい社会に立ち向かった。

2014年6月、さいたま市は市長、教育長ともども大宮区三橋公民館の「行政の公正・中立」を損なうとして

公民館だより恒例掲載から、この選句を拒否、まさに憲法21条思想信条の自由侵害、検閲行為を行った。

そうです。最後の選挙に出るかどうかの時のリーフレットに、孫2人を抱っこした祖父の写真があるのですが、その1人が私です。祖父の現職の時の記憶はありませんけど、ただ戦時中の演説会などで、いきなり弁士中止というのではなく、注意というのですね。しかし帝国主義政治に反対などという、すかさず弁士中止といって、そのまましょっぱかれています。たという話を幼い時に聞いたことがあります。

いまだに犠牲者の名誉回復というのでしようか、それが回復されていないのは、政治が責任をとることはなからうかと思えます。

私たちが国家賠償法を制定してたたかうことは、たんに犠牲者の賠償要求をするだけではなく、暗黒政治の再来を許さないという目的をもっているということだろうと思います。それらに反して共謀法や安保法制など、おかしい動きがあります。それをたださなく

てはいけません。(4ページにつづく)

(3ページからのつづき) 日本共産党代表あいさつ(要旨)

仁比 聡平参院議員 党参議院国対副委員長



この6年間も紹介議員となつて、みなさんと取り組んできました。昨年紹介議員が13人になったことはすごいではありませんか。

これはみなさんの要求が、国会を動かしてきた大義があるからではないでしょうか。その大義とい

うのはみなさんの要求がまさに歴史の要求だからだということだと思います。

菱谷良一さんをはじめとしたみなさんのたたかいは、日本の平和と民主主義を勝ち取っていくた

国が名誉回復と国家賠償を実施するということは、まさにすべての犠牲になられ、そして亡くなられた方々の生きざまも含めて、日本

菱谷良一さん、師の母校、芸大で語る!



氏声取番 日、東京

旭川師範在学時代に描いた絵が、1941年治安維持法違反とされ、極寒の独房に1年3カ月捕

生活画事件と呼ばれるこの事件で多数に及んだ検挙者の中から、私は菱谷さんに絵を教えた熊田満佐吾氏や、島田美成氏

顕彰碑 満蒙開拓団の悲劇伝える「乙女の碑」

満蒙開拓団の悲劇伝える「乙女の碑」

「乙女の碑」は、国策で満州に送られ犠牲になった、岐阜県加茂郡白川町旧黒川村の開拓団

1941(昭和16)年3月、黒川村満州開拓移民団を結成。昭和19年扶余県陶頼昭に入植完了。屯田兵の役割を担った。

日本の敗戦で現地住民の一斉蜂起、ソ連軍の強姦と略奪に幾度となくおびえた。その時「関東軍」は逃げ去っていた。



乙女の碑 (所在地) 岐阜県加茂郡白川町黒川佐久太郎良太神社 奥の院

岐阜県白川町旧黒川村

内の4人が病気に感染し死亡。引き揚げた女性も恐怖が脳裏を離れず、中傷もされた。

昭和56年、慰霊団が旧満州を訪ね「接待」で命を落とした4人を慰霊。遺族、元団員により、郷里に「乙女の碑」を建立した。

「戦後73年たった今『二度と繰り返してはならない悲劇』。私たちは後世に黒川開拓団の史実を正しく伝えるとともに、世界からあらゆる紛争、内戦、戦争

2018年(平成30年)11月18日 旧満州黒川開拓団・黒川分村遺族会 (中嶋育雄)

立ち向かったのだ、それが民衆の歴史であり、主権を勝ち取った歴史なんだと。憲法9条を勝ち取り、

国会請願初参加 北見市の大場信之さん



北見支部は2500筆の目標を3年連続で超過達成しました。

「治安維持法と共謀罪の共通する恐ろしさ、体験者の話でよくわかった」

「治安維持法と共謀罪の共通する恐ろしさ、体験者の話でよくわかった」

中国(江南省、桂林)平和連帯の旅

第14回平和連帯の旅の募集が始まります。今回は中国湖南省・桂林で日本の侵略戦争の残虐行為に向き合うとともに、中国

平和・連帯の旅 [日程表]

Table with columns: 月日(曜), 都, 市, 現地, 要, 摘. It details a 6-day tour itinerary from October 14th to 19th, including flights, train travel, and visits to historical sites in China.

の被害を受けた常徳を訪ねて、被害者の方々と交流を企画しました。歴史の事実を共有し草の根での友好を深め、連帯を広げる旅を一緒に作りましょ

抵抗の群像



学連事件犠牲者・反帝同盟
中央でも活躍
原田 耕

日本本土での治安維持法適用第1号となった京都学連事件の犠牲者・原田耕は、1905(明治38)年に滋賀県大津市北国町27番屋敷に生まれました。耕は長男で、父は薪炭商を営んでいて、耕は家業を継ぐつもりですが、秀才型の彼は膳所中学校を卒業して23(大正12)年に大阪外国語学校(↓大阪外大↓大阪国際語学部) 仏文科に入學しました。

入学の翌年、24年(大正13)年1月に、原田耕は磯崎巖(ペンネーム・伊東三郎。のち日本エス・ペラント運動の指導者)とともに大阪外語社研を組織しました。社研のメンバーは15、16人といわれますが、25年に滋賀出身の久木興治郎が社研に加わっています。しかし原田と久木の間に交渉はなかつたようです。それは原田が日本学生社会科学連合会(学連)の活動に没頭し、久木は共青活動にすんでいたからでしょう。原田耕は25年、京大の石田英一郎、鈴木安蔵らとともに関西学生連合会を代表して、関東学連の代表と学連の運動方針、教育テーゼの作成に関わりました。関東学連の先頭に立っていたのは明治学院の清水平九郎で、清水は滋賀県浅井町の出身でした。奇しくも滋賀の2人の出身者が学連の方針づくりに貢献したことは、語り継いでいきたいことです。この頃、原田耕は無産青年同盟に加盟していま

す。学連の方針は、関東学連から清水が野呂栄太郎や後藤寿夫(のち作家となる林房雄)などが参加し、原田ら関西組と京大の学生集会所などで議論を重ねてつくりあげました。その方針がマルクス・レーニン主義にもとづくもので、「私

有財産制度を否定する目的を持っているとして、この協議に関わった学生たちが治安維持法違反で検挙されたのでした。原田は30年にこの学連事件で禁錮1年6ヶ月の刑を受けました。

その公判闘争のさなか、26年に原田は上京し、労働党に入党し、労働党機関紙『労働農民新聞』の編集・発行に当たり、それは『労働農民新聞』廃刊まで続けられました。

原田耕は病身でしたが、29(昭和4)年、政治的自由獲得労働同盟で活動、30(昭和5)年の第2回総選挙に当たっては、普選選挙闘争同盟中央部で活動しました。その一方で原田は、「対支非干渉同盟」(のちの戦争反対同盟)にも参加、侵略戦争に反対して活動しました。29年7月に結成された反帝同盟日本支部(日本反帝同盟)が弾圧のために「活動停止」の状況におちいった時には、原田は井尻重午、田口一男らと同盟の再建に当たったのでした。

原田耕は地下活動を続け、友人宅を転々としていました。膳所中学の

先輩で作家の外村繁宅にも泊まっています。

原田は30年2月、日本共産党に入党しますが、その直後に治安維持法違反で逮捕され、「麻痺が足部から腹部へ、更に心臓の近くまで進み、一人では歩行が困難となり、看守がこのままでは死ぬだろうと語り合っていた」という(原田の回想記)すさまじい拷問を受けます。しかし原田は援助してくれた友人たちの名は黙秘し続けました。

原田は二回目の治安維持法違反で5年の刑を受け、獄中生活を送りました。35(昭和10)年に出獄したのち大津市に住み、後松竹映画に勤め、終戦を迎えました。

46(昭和21)年1月、原田は京都で党中央の山辺健太郎と会い、大津市の福原智を訪ねて日本共産党滋賀地方委員会設立に取り組み、2ヶ月後、滋賀で初めて日本共産党が誕生したのでした。

48年に長等居住細胞に所属していた原田耕の不屈の顔だちを、私はいまも思い出すことができます。(滋賀県本部 西田清)

同盟文芸

短歌

碓田のぼる選

部下の死は70年経るも忘れずと将校の友贖罪に生く

兵庫県 岸本 守

五月晴れツツジの蒼膨て今日のメーデー八十路の鼓動

鳥取県 大久保禮吉

初マイク核兵器なくせと訴える友の背に空青く輝や

埼玉県 白川 洋子

長しとも短かしとも思う妻と生きし五五年の歲月いと

岐阜県 田中 良

中田島の砂丘背にして訴えし同盟の署名三十一筆

静岡県 江川 佐代

代替り三種の神器や天照大神までまたも出るとは

大分県 渡辺 幹生

財なき身の愛する人等へ遺したし平和のありて光る人生

大阪府 丸尾ことよ

改元だ新紙幣だと騒ぎ立て延命図る政府の野望

岐阜県 和田 昌三

吾が母校今年弥生で幕を閉ず暇に浮かぶ木造の校舎

岡山県 中山 芳樹

「ねんりん」の写真展訪ね懐かしき友らと交わす勝利の誓い

岩手県 小杉 正夫

(選のあとに)岸本作品は、深刻な戦争犯罪の裁判なども思い出させます。上官の命令は天皇の命令と同じだと強いられた「帝国軍隊」で、命令した側の上官が生きて、命令のままにたたかっていた兵士は死んだのでした。「贖罪」とはその許しがたい事実をさします。

俳句

甦れいのち輝け被爆桜

民の鳥吠えろシーサー春の月

夏草の立ちあがりくる兜太揮毫

党百年歩数五千の日々の先

メーデーや改元越えて拳突く

(評)改憲の動きが急になった。戦争をする国をつくるため、公権力はあらゆる検閲を始める。近くは九条俳句。戦前の俳句弾圧事件。この時代この欄にふさわしい渾身の一句を。

望月たけし選

兵庫県 岸本 守

岩手県 島山 文裕

埼玉県 小池 荘八

神奈川県 天野三葉子

三重県 橋本しげる

大阪府 堺谷九条男

世界一の治安

命令と二律背反する令和

沖繩のジュゴン助けて上皇さん

大阪府 佐々木雅博

トランプのご機嫌とりはほどほどに

大阪府 大和 峯二

晋三の往生際の見苦しき

大阪府 丸尾ことよ

創立50周年記念会員拡大

5人以上の顕彰者(5月29日現在)

第18次発表・4人(累計144人)

【静岡】 1人(累計9人) 土屋 貢

【長野】 1人(累計3人) 遠山茂治

【岐阜】 1人(累計2人) 山田 弘

【岡山】 1人(累計5人) 白井浩子

十人以上の拡大者は現在60人です。「顕彰制度」は、6月の全国大会で終了します。対象者はもれの無い様申請してください。

『女工哀史を超えた紡績女工飯島喜美の不屈の青春』が発刊

今年12月、創立45周年を迎える千葉県同盟は、記念事業として玉川寛治氏の飯島喜美の24年の生涯と獄死、その闘いに光を当てた本書を発刊。B5判 152頁 定価1500円。申し込み 同盟千葉県本部 ☎04(3215)7521 FAX 04(3215)7522。

2019.5.15 国会請願行動



号外

治安維持法犠牲者同盟
国家賠償要求同盟
編集発行人 田中幹夫

〒113-0034 東京都文京区湯島2-4-4
平和労働センター・全労連会館
電話 03(5842)6461
FAX 03(5842)6462
E-mail chian@bz03.plala.or.jp

頒価 50円



写真上から山花郁夫、近藤昭一両衆院議員、左から仁比聡平、山添拓両参院議員、三浦みさを、菱谷良一の各氏

沖縄県本部総会に47人参加

5月11日に今年度の総会を開催。会場には会員、賛助会員以外の方々をふくめ、47人が参加しました。増本一彦会長、赤嶺政賢衆院議員からもメッセージが紹介されました。

「現代」19年春号「感想 今号も興味深い記事いくつも」今号から「読者ハガキ」にベスト3を送るのが難しいほど興味深い記事がいくつもあった。「治安維持法と考古学」(菊池誠一)、「雨の日の出獄」(清原れい子)、「特高監視下の室蘭」(佐々木順一)、「真殿久治」(真殿天童)などと並んで、「治安維持法下での松山文雄の漫画家活動」(石子順)を挙げたい。

私が松山の名前を記憶していたのは、上笙一郎『日本の漫画家たち』(くもん出版)に発掘・位置づけされた画家の中に「まつやまふみお」も含まれていたためである。自叙伝『赤白黒』に拠ってその生涯が辿られ、時代の圧迫によって、「プロレタリア童画」から「生活童画」へ一歩進んだことがわかる。「同じ時期に活躍した数少ない女流漫画家のひとり」前島ともが、彼のつれあいであったことにも触れており、1994年の刊行当時、彼女が89歳で健在であると記されていた。

事務局日誌

5月1日 第90回中央ミーティング
5月3日 5・3有明憲法集会
5月10日 18年度紹介議員へ「治安維持法と現代」届け
5月14日 「芸術と憲法を考える」連続講座
5月15日 国会請願
5月18日 会長・事務局会議
5月31日 国際人権活動日本委員会代表者会議

2019年春季号 『治安維持法と現代』 絶賛発売中

【主な内容】「数は力！」第39回全国大会成功バネに＝増本一彦、「非国民の汚名着たまふ旅たちたくないー北海道・生活凶画事件」＝松本五郎、犠牲者のいまー水谷安子、杉浦正男さんを訪ねて、治維法犠牲者に国家賠償法制定を求める18年度国会請願紹介議員のみなさん。《特別寄稿》多喜二虐殺と特高告訴の試み＝荻野富士夫、治維法と考古学＝菊池誠一、発禁・没収の反戦漫画・まつやまふみおの「ハンセンエホン」＝石子順、ベストセラー『君たちはどう生きるか』＝中田進、『辰巳経世著作集』刊行＝鯉坂真、伊藤千代子の生涯 劇映画化＝柱壮三郎、「山宣終焉の地プレート」除幕＝永島民男、Q&A「天皇の代替わりをどうみるか」＝石山久男、《弾圧・抵抗の群像》「雨の日の出獄」「抵抗詩人・階戸義雄」、特高監視下の室蘭「炭かすの街」詩社の人々、《同盟活動シリーズ》「東北ブロック交流集会in岩手」を終えて。

A5判 定価1000円、申込みは中央本部・各都道府県へ。
治安維持法と現代を結ぶ運動理論誌 発行 治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟

署名へのご協力ありがとうございました

全国から187人の代表が17万余筆の署名を提出



私たちが同盟は創立51周年になり、今年5月15日に46回目の国会請願要求行動を全国から187名の会員が参加して17万余筆の請願署名を国会議員に届けることができました。これは一重に、日頃からのみなさまのご支援とご協力をいただいた結果であり、心から御礼申し上げます。

会長 増本 一彦

私たちは、昨年1年間を「創立50周年・同盟運動躍進年間」と定めて、「戦争をする国づくり」に反対する「市民と野党の共同」の発展に貢献できるように会員拡大に取り組むとともに、私たちの国会請願要求である「治安維持法犠牲者に対する国の謝罪と賠償措置の実現」への市民と野党各党の支持と賛同を得るための努力をまいりました。都道府県本部と支部では各地で野党議員を激励し、かつ私たちの国会請願要求への支持と賛同を訴えてきました。昨年の国会請願では、立憲民主党、国民民主党、社会保障を立て直す国民会議などの国会議員も、これまでの共産党、社民党の国会議員とともに紹介議員になってくださり、その数は衆参両院あわせて113名になりました。今年も、衆参両院議員に対する請願への賛同をお願いして活動し、昨年を上回る実績をめざしています。来年は、2020年代への突入です。それは、いかなる弾圧にも屈せず、生命を賭して侵略戦争に反対し平和と民主主義のために闘い抵抗した歴史が開始されて一世紀を迎えることを意味します。私たちは、いっそう奮闘する決意であります。みなさまの引き続きのご支援・ご協力を心からお願ひ申し上げて、御礼とご報告とさせていただきます。